



資料のダウンロードはこちらから→

- テーマ 読書っていいな☆
- 対象 小学生（低・中学年）の保護者
- 時間 45分
- ねらい 子どもとの読書活動を振り返り、家族で一緒に楽しむ読書活動について考える。
- 準備物 筆記用具、名札（参加者、スタッフ）、ワークシート、時計（ストップウォッチ）、ルールカード（3枚）、アンケート、各グループ（模造紙1枚、付せん2色×10枚×人数、マジック1箱）、A4用紙（各グループ1枚）



1 はじめに（2分）

セリフ
1

みなさん、日頃から読書をしていますか。なかなか忙しくて、本を読む時間が取れないという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。子どもたちも同じで、家ではなかなか読書をしないうちさんもいるのではないかと思います。そこで、今日は、「読書っていいな☆」をテーマに、家族で一緒に楽しむ読書活動について、エピソードを参考に話し合ってみましょう。

2 自己紹介（アイスブレイク）（7分） ※他のアイスブレイクでも可（P78～P79）

セリフ
2

まずはじめに簡単な自己紹介をしたあと、みなさんの共通点を探して、用紙に書き出してください。共通点は、できるだけたくさん見つけてください。自己紹介も含めて、時間は4分間です。それでは、始めてください。

自己紹介・共通点 4分

セリフ
3

みなさん、共通点は見つかったでしょうか。それでは、各グループで見つかった共通点を全て発表してください。各グループ30秒程度でお願いします。

全体交流 2分



POINT なかなか共通点が見つからないグループには、全員の共通点でなくてもよいことを伝えましょう。

3 プログラムのルールを説明する。（1分）

セリフ
4

それでは、このプログラムのルールについて確認しておきます。（3つのルールを提示）ルールは3つあります。1つ目は「尊重」です。お互いが発言の時間を守り、他者の発言は最後まで聞きましょう。2つ目は「共感」です。自分とは違った考え方や感じ方が新たな気づきにつながります。批判せず、お互いの感じ方や考え方を認め合いましょう。3つ目は「守秘」です。みなさんが安心して話し合いができるように、ここで知り得た秘密や情報は持ち帰らないようにしましょう。ルールを守って、よりよい学びと交流を深めましょう。



POINT 3つのルールは、参加者がいつでも確認できるように、会場内に掲示しておきましょう。（上記2次元コードからダウンロード可）

4 エピソードを読んで、思ったことや考えたことを伝え合う。(15分)

セリフ
5

まずはじめにエピソードを読んで感じたことや思ったことをできるだけたくさん、水色の付せんに書いてください。1つの考えにつき、付せんは1枚使ってください。時間は5分間です。

付せん記入 5分

セリフ
6

それでは、付せんを書いたことを模造紙に貼りながら発表をしていきましょう。発表は1人1分程度です。同じような内容は付せんを重ねたり、まとめたりして、グループ分けをしながら貼っていきましょう。時間は8分間です。

グループ活動 8分

セリフ
7

みなさん、お互いの発表を聞き合って、どのような感想をもちましたか？家庭で読書に親しむ機会はあったでしょうか。たまには本を話題にして、子どもたちと話してみるのも楽しいかもしれませんね。

5 家庭での読書について、考えたことを話し合う。(17分)



セリフ
8

次に、子どもが読書に興味や関心をもつためには、家庭でどんなことができそうですか。今度は思いついたことを黄色の付せんに書いてください。それでは、記入をお願いします。時間は5分間です。

付せん記入 5分



POINT 資料「ちょこっと豆情報！」に関連した様々な情報を掲載しているので、紹介しておきましょう。

セリフ
9

それでは、先ほどと同じように、付せんを貼りながら発表してください。全員の発表が終わったら、付せんのアイデアをもとに、家庭での読書について、自由に話し合ってみましょう。時間は8分間です。

グループ活動 8分

セリフ
10

みなさん、ご自身の考え方が広がるきっかけやヒントが見つかったでしょうか？それでは、2グループほど、話し合った内容をみなさんに伝えていただきます。よろしくお願いします。(発表グループには事前に伝えておく)

全体交流 2分

6 学習のまとめを行う。(3分)

セリフ
11

いかがでしたか。今日は、家庭で子どもが読書に親しむためにできそうなことを考えることはできたでしょうか？最後に今日の時間を振り返って、ワークシートに感想をまとめてみましょう。

ワークシート記入 2分

セリフ
12

以上で、終了です。アンケートにご協力いただける方は、提出してからお帰りください。ありがとうございました。